

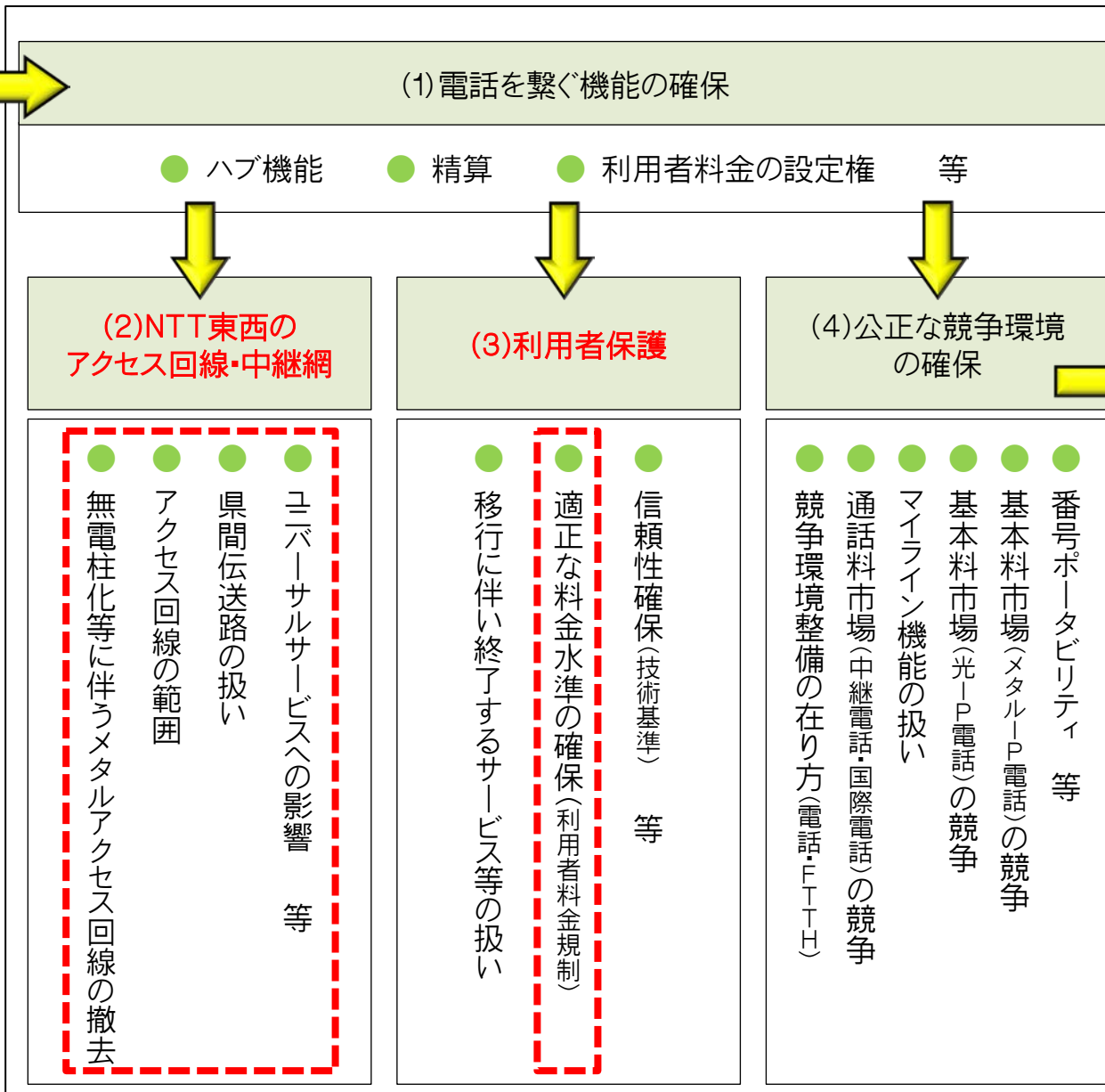
NTT東日本・西日本の アクセス回線・中継網等について

2016年10月14日
総務省
総合通信基盤局

1. 基本的考え方

- (1) 今後の固定電話の位置付け
- (2) 円滑な移行に必要な基本的視点
- (3) 検討の時間軸

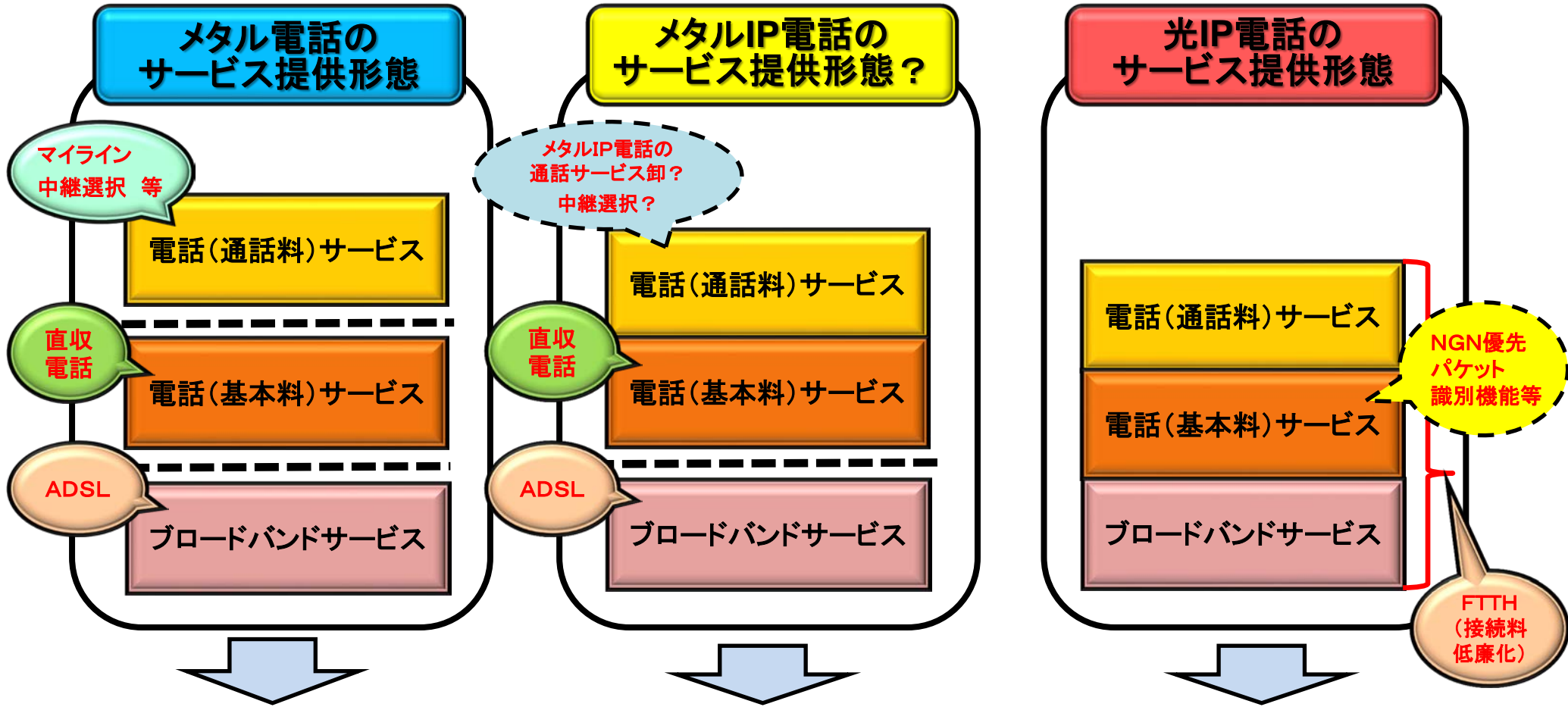
2. 移行後のIP網のあるべき姿



3. 円滑な移行の在り方

- 移行後に廃止・変更されるサービス・機能への移行終了までの対応 等
- PSTNの撤去費用の負担の在り方
- PSTNとの接続とNGNとの接続が並存する期間中の対応
- 移行開始までに必要な取組が完了しない事業者への対応

メタル電話、メタルIP電話、光IP電話のサービス提供形態と競争環境 (概念図)



各種競争環境の整備により、電話(通話料・基本料)やブロードバンドサービスを個別に提供することが可能

各種競争環境に加え、今後メタルIP電話の通話サービス卸が提供された場合、電話(通話料・基本料)とブロードバンドサービスを個別に提供することが可能?

電話とブロードバンドサービスは**一体での提供**
 (今後NGN優先パケット識別機能等がアンバンドルされると、フレッツ光契約を前提として競争事業者が電話(通話料・基本料)サービスを個別に提供することが可能となる)